

図書館だより ティーンズ版

令和7年秋号

京都市久世ふれあいセンター図書館

(公財)京都市生涯学習振興財団



厳しい夏の暑さもようやく落ち着き、過ごしやすい秋の季節がやってきました。「〇〇の秋」を言われて、みなさんは何を思い浮かべますか？

今回は、「**芸術の秋**」におすすめの本を紹介します。



くぜふれあいこちゃん

あなたの好きなアートはどれ？

演劇

絵画

音楽

映画

選んだら、次のページへGO！



図書館からのおすすめ本

演劇



◀ 『少女マクベス』 ^{ふるた} 降田 天／著 双葉社

百花演劇学校の定期公演「百獣のマクベス」の上演中、2年の設楽が舞台から転落死した。翌年、事故と処理された彼女の死をめぐる真相を探ろうと、了の親友を名乗る藤代貴水が入学してくる。一方、了のライバルだった結城さやかのもとに、次回公演の脚本を辞退しろとの手紙が届いた。貴水とさやかは、反発しあいながら、舞台に立った生徒たちから話を聞くうちに、演劇の神と崇められた了の本当の姿が浮かび上がってきて…。

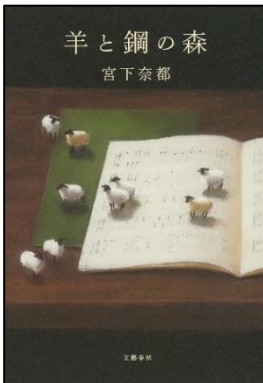
絵画

『彼女の色に届くまで』 ^{にたどり} 似鳥 鶏／著 KADOKAWA ▶

放課後の美術室で、筋肉バカの翔馬と無駄話をしていた僕・緑川は、生徒指導の係から理事長室へ呼び出しを受けた。その理由は、理事長お気に入りの絵画への悪戯書きの容疑。身に覚えのない僕は、驚きのあまり何も言えずにしていると、突然、一人の少女が「犯人を見た」と名乗り出た。校内で、ちょっと変わり者で知られていた彼女・千坂桜が、どうして僕を助けてくれるのだろうか？



音楽



◀ 『羊と鋼の森』 宮下 奈都／著 文藝春秋

高校2年の時、体育館のグランドピアノを調律する板鳥との出会いから、調律師の世界へ進んだ外村は、何とか調律師養成学校を修了し、憧れの板鳥と同じ楽器店に就職できた。ピアノも弾けないし、音感がいいわけでもない外村は、店のピアノで調律の練習に励み、先輩調律師たちの姿を追い、そして依頼者たちとの交流を通じて、自分なりの調律師としての生き方を模索していた。第13回本屋大賞受賞作。

映画

『嘘泣き女王のクランクアップ』

神戸 遙真／著 萩森 じあ／絵 Gakken ▶

「豊川くんも、泣いてみようよ」

“いい人”キャラで中学生を送ってきた豊川波瑠は、同じクラスの星野凜子から、映像研究会の新作映画「きみが咲くまであと」に出演してみないかと誘われる。男が人前で泣くことに抵抗を感じる波瑠と、平然と嘘泣きができる凜子。対照的な二人を主演に始まった撮影は、どうなるの？



図書館からのおすすめ本 + α



◀『美術の進路相談 絵の仕事をするために、描き続ける方法』 イトウ ハジメ／著 ポプラ社

将来、美術関係の仕事をしてみたいけれど、どうすればいいの？ 才能とお金に恵まれた一握りの人だけが「美術の世界」で活躍できるのでしょうか？ 画家、漫画家など「描く人」はもちろんですが、作品や作者を発掘し、研究し、その魅力を紹介・案内するなど、「美術の世界」に広がる活躍の場所を紹介します。

『社会を変えた 50 人の女性アーティストたち』 レイチェル・イグノトフスキー／著 野中 モモ／訳 創元社▶

美術や音楽の教科書に載っている「芸術家」のほとんどは男性。アートを創造するのは男性で、女性は鑑賞する／される存在でしかない、そんなジェンダー分業が長らく支配的だったアートの世界で、周囲の無理解や偏見にも屈せず、活躍した女性たちの物語。



ティーンズコーナーに入った新しい本

- ☆『どうしたらいいかわからない時代に僕が中高生に言いたいこと』 内田 樹／著 草思社
- ☆『16 歳からのリーダーシップ』 一條 和生、細田 高広／著 日経 BP 日本経済新聞出版
- ☆『不登校のあの子に起きていること』 高坂 康雅／著 筑摩書房
- ☆『障害のある 10 代のための困りごと解決ハンドブック』
野口 晃菜、松波 めぐみ／編著 現代書館
- ☆『宇宙の謎に迫る！中学生からわかる現代天文学』 島袋 隼士／著 技術評論社
- ☆『ボードゲームづくり入門』 高橋 晋平／著 岩波書店
- ☆『京都御幸町トワイライト 星の試着室』 相川 真／著 集英社
- ☆『NO.6 再会 #1』 あさの あつこ／著 toi8／絵 講談社
- ☆『夏の体温』 瀬尾 まいこ／著 双葉社
- ☆『リセットルーム』 はやみね かおる／著 しきみ／画 朝日新聞出版
- ☆『京都寺町三条のホームズ [22] 美術補佐人の誕生』 望月 麻衣／著 双葉社
- ☆『栞と嘘の季節』 米澤 穂信／著 集英社

などなど、新しい本がたくさん入っています！

京都市久世ふれあいセンター図書館



■開館時間

平日（木曜除く）・土曜・日曜・祝日：午前9時30分～午後5時

木曜：午前11時30分～午後7時（祝日除く）

※児童だけの利用は午後5時まで

■休館日

毎週火曜日（火曜日が祝日の場合はその翌平日）、年末年始

住所：〒601-8203 京都市南区久世築山町328 久世ふれあいセンター1階

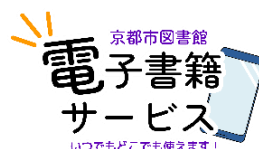
電話：075-931-0035 FAX：075-931-0026

久世ふれあいセンター図書館

ホームページ



X (旧 twitter)



ホームページとX、
電子書籍サービスも
チェックしてね！



パスワードの登録はお済みですか？

図書館カードをお持ちの方は、パスワードを登録していれば、ご自宅のパソコンやスマートフォンからも予約や延長ができたり、電子書籍も利用していただくことができます。詳しくは、図書館のカウンターにて職員にお尋ねください。